

## 新型コロナウイルス抗体検査(IgM/IgG)開始のお知らせ

### ●6月1日より新型コロナウイルス抗体検査(IgM/IgG)をはじめます

※現在国内で臨床診断用に認可されている新型コロナウイルス抗体検査キットはなく、あくまでも研究目的の使用に限られています。当院では現在、クラボウ社（中国）のキットを使用しています。検査キットに関しましては今後変更となる場合もございます。

新型コロナウイルスをはじめとした感染症は、一般的に急性期（症状が現れている時期）にはウイルス（またはウイルスの遺伝子）を検出する検査、回復期には抗体検査をおこなうことで診断します。PCR 検査は新型コロナウイルスの遺伝子を検出し、現在感染しているかどうかを調べる検査法、抗体検査は新型コロナウイルスに感染していたかどうかを調べる検査法になります。

抗体検査では主に、その病原体に対する IgG、IgM 抗体を調べます。通常、感染後 1 週間くらいで IgM 抗体、少し遅れて IgG 抗体が出現し、その後長期間持続します。風疹を例にすると、風疹（IgG）抗体は感染防御抗体なので、抗体が陽性で十分な量があれば、免疫ができていますため感染する危険性は減少します。抗体が陰性であれば、感染を予防するために、ワクチンを接種し、免疫（抗体）を作ることがすすめられているわけです。

新型コロナウイルスの研究は始まったばかりであり、風疹など他のウイルス感染症と同様の免疫反応が見られるかどうか、詳細はまだ不明です。抗体検査で陽性となり、「これまでに新型コロナウイルスに感染したことがある」と分かっても、それが、どの程度感染に

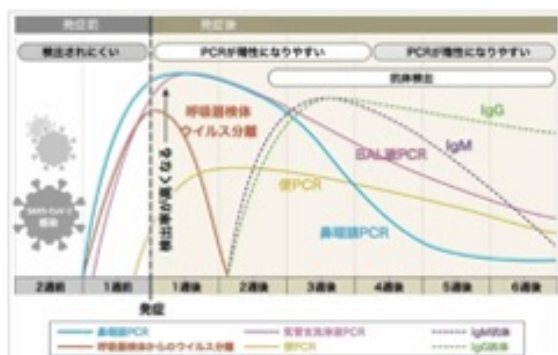
対し防御的な意義があるのかどうか現時点ではわかっていません。したがって、抗体が陽性だからといって、二度と感染しないわけではない可能性があることにも注意が必要です。また、コロナウイルスの中には通常の風邪の原因となるヒトコロナウイルスも4種類あり、これらの風邪ウイルスと交差反応が起こることで、風邪を引いた人でもこの新型コロナの抗体検査キットが陽性になってしまう（偽陽性）可能性もあります。

以下に感染からの日数とウイルス及び抗体の陽性率の推移をまとめた報告を引用します。

※感染からの日数とウイルス及び抗体の陽性率の推移をまとめた報告（Nandini

Sethuraman ら、JAMA.2020.8259, 忽那賢志訳

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20200509-00177709/>) から引用



現在当院をはじめとした医療施設で行われているイムノクロマト法を用いた新型コロナウイルス抗体検査は、ヒト血清、血漿中に出現した新型コロナウイルスに対する IgM 抗体と IgG 抗体を調べ、これまでに新型コロナウイルスへの感染があったかどうかを補助的に判断するための簡易キットです。

一般的に新型コロナウイルス感染後、IgM 抗体は 1-2 週間（感染初期）、IgG 抗体は 2-3 週以降（回復期）に出現します。

#### ■対象となる方

- ・ 上記内容をご理解いただき、同意書をいただいた方
- ・ 中学生以上の方（未成年者の場合は保護者の同意が必要です）
- ・ 現在、発熱、咳、倦怠感、嗅覚・味覚障害、下痢などの自覚症状のない方
- ・ 2週間以上前に発熱、咳、倦怠感、嗅覚・味覚障害、下痢などの症状があり、新型コロナウイルス感染だったかどうかを知りたい方

#### ■検査費用

9,000 円（税込）

#### ■抗体検査の流れ

- ・ 日時指定の完全予約制となります。メールにて予約をしてください。検査可能分のみ予約受付となります。
- ・ 来院の際は、必ずマスク着用の上指定された日時に来院してください。
- ・ 体温測定を行います（37.5℃以上の方はご遠慮いただきます）
- ・ 指先に針を刺し、少量の血液を採取します。約 20 分程度で結果をお伝えします。

## ■注意事項

・日常診療に支障をきたすため、ご予約の際には抗体検査についてのご質問はお受けできません。上記説明をよくお読みいただき、納得された上でご予約ください。

当日は院内で説明をさせていただきます。

・当日、風邪症状があると認められた場合は検査をお断りする場合があります。その際には、風邪症状などに対する通常の保険診療を受けていただくことは可能です。

・やむを得ずキャンセルされる場合は必ず電話にて前日までにご連絡ください。

無断キャンセルの場合、同じ方からの申し込みは以後受け付けません。

・抗体検査は現在、臨床診断用として認可されているものではないため、結果報告書はお渡ししますが、各種証明書の発行はお断りしています。また、当院だけでなく他の医療施設においても、この結果のみでPCR検査をご案内することは行っていません。

(保健所でも、無症状の方で抗体検査が陽性であっただけではPCR検査を指導していません)